

2004年

地方分権時代に

対応できる議会活動を

新年明けまして、おめでとうございます。

明和町となって早くも5年が経過し、町民の皆様がたには希望も新たに、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は4月の統一地方選挙に始まり、11月には衆議院選が行われ、第2次小泉内閣が発足するなど、日本列島が正に、選挙一色の年であったと思います。

本町においても町議会の選挙が行われ、12名の新議員が誕生し、新しい議会構成のもと、町政発展と充実を目指し、議会一丸となつて努力しているところです。また、懸案の新庁舎建設についても、昨年の1月早々建設委員会が設立され用地の買収と新庁舎の設計も順調に進み、7月には総事業費約26億円で発注も行われ、平成17年4月開庁を目指して町始まって以来の一大事業がスタートしました。今年も長引く不況に加え、今、



町議会議長

松本 功

地方は全国各地で平成の大合併が議論される中、多くの難題を抱え、正に幕末の動乱期を思わせるほどの変革期を迎えての年明けとなりました。今、国内的にはイラクへの自衛隊派遣問題、少子高齢化、年金改革問題等、さらには補助金や地方交付税の削減など、先の見えにくい三位一体の改革が進められております。

町議会としても、国の課題に沿った町民本位の福祉向上と住民参加による町政発展を目指し、議会の権能を再認識しながら行政へのチエック機能をはじめ、議会の自主・自立を目指し、地方分権時代に対応できる議会活動が実現できるよう研鑽を重ねてまいりたいと思っております。今後とも、皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。町民皆様のますますのご活躍と、ご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

迎春

本年もよろしく
お願い申し上げます

明和町議会

- 副議長 金子 竹雄
- 議員 野本 長司
- 議員 岡安 敏雄
- 議員 今成 隆
- 議員 恩田 久
- 議員 堀口 武徳
- 議員 野本 健治
- 議員 猪股 賢一
- 議員 早川 元久
- 議員 新井 順一
- 議員 関根 慎市

(副議長除き、議席順)

本紙をもって、新年のごあいさつに代えさせていただきます。

